

小中連携だより



令和元年 5月10日(金)
広田小中連携推進会

文責：広田小学校 副校長 長尾 俊哉
広田中学校 副校長 市田 恒明

5/7 「まち探検」で小学3年生が中学校を訪問！

史上初の10連休が明けた5月7日(火)、小学3年生が「まち探検」という授業の一環で、9時40分ごろに3クラス、10時40分ごろに2クラスが広田中学校にやってきました。久しぶりに6年生と会ったことから、お互いに手をふったり、声をかけ合ったりする光景が見られました。後半に訪れた小学3年生が帰ろうとした時、6年2組の児童全員が見送りにやってきました。「中学校舎は楽しいですか？」との質問に「楽しい！！」と即答した6年生でした。最後は6年生がつくったアーチの中をくぐって小学3年生は小学校へと帰っていきました。小学生同士のほほえましい交流が見られた一日でした。



6年校舎前：あれ、1階には誰もいない…。



音楽室前で再会！



6年生のアーチによるお見送り！

給食センターによる広田小6年生のためだけの給食！

5月7日(火)、午後から中学校教育研究会総会が開催されるため、この日は市内の全中学校の給食が停止。そのため、中学生は3校時終了後の12時に全員が完全下校しました。

そのため、新しい年号「令和」になって初めての給食である5月7日(火)、佐世保市学校給食センターの皆様によって、広田小学校6年生のためだけの給食が作られ、中学校へと配送されてきました。

そんなこととは知らない6年生の皆さんは、ふだん通りおいしく給食をいただいていた。 (裏面に感想を掲載)



～5月7日(火)の献立～

- ・牛乳
- ・ごはん
- ・ハヤシライス
- ・蒸し野菜
- ・ミニゼリー (すりおろしピーチ)

ちなみに小学校校舎の給食は…
ごはん、じゃがいものそぼろ煮、
もやしのごまあえ、牛乳でした。



〔6年生の給食の様子〕



〔6年生の給食の感想〕

小学校と中学校の給食の献立はちがっていて、今日、明日、明後日の給食がわくわくドキドキです。中学校の給食はとてもおいしくて、量は多くなったけど一か月残さずに食べきれました。ぼくが一番楽しみにしているのがデザートです。ゼリーやフルーツ、果物などがおいしくて、一番好きなデザートはメロンです。

中学校舎にきて不安だったけど、給食センターの方々が作ってくれる給食を食べて、不安だったのが元気に変わりました。5/7は、中学生がいない中、私たち6年生のために給食を作ってください、ありがとうございました。これからもおいしい給食を作ってください。待ってまーす。

ハヤシライスはおいしかったので、3回おかわりをしました。とてもおいしくて感謝しています。ありがとうございます。これからも味わってたくさんおかわりをします。授業もより集中できます。

量が多くていいです。すべてがおいしいです。おはしとスプーンがいっしょについてきて、使いたい時に使えるからいいです。小学校ではプラスチックだったけど、中学校は陶器だから割ったらいけないという緊張感があるからいいです。

ぼくは、この給食を最初に食べた時に、おどろいたことがあります。それは「あたたかい」ということです。センターから運んでくるまでに時間がかかるのに、あたたかいままなのはすごいと思います。それはセンターの方々が、たくさんの工夫をしてくださっているからではないかと思いました。ぼくたちのパワーになるようにと作ってくださっているのが分かりました。これからもよろしくお願いします。

この他、「カレーライスが一番好きです。」という感想が多く見られました。今後、給食センターが広田小の6年生のためだけに給食を作るのは、市中体による中学校の振替休日の時の予定です。